

2020年度 神戸大学大学院工学研究科  
博士課程前期課程 入学試験問題  
(数学：機械工学専攻)

注意事項

- (1) 第1問～第3問は問題用紙の表面に、第4問は問題用紙の裏面にあります。
- (2) 問題番号と同じ番号の解答用紙を使って解答してください。例えば問題1は、左上端に1と印刷されている解答用紙に答えを書いてください。解答用紙の番号と異なる問題を解答した場合、採点の対象となりません。
- (3) 解答欄が不足した場合は、裏面に書いてよろしい。ただし、表と上下を逆にしてください。
- (4) 受験番号と科目名の裏の部分には、何も書いてはいけません。

1. つぎの各問いに答えよ.

(1)  $n$  を自然数とし, 関数  $f_n(x, y) = (a_n + b_n e^{-n^2 x}) \cos ny$  を考える.

(1-a)  $f_n(x, y)$  が  $\frac{\partial f_n}{\partial x}(x, y) = \frac{\partial^2 f_n}{\partial y^2}(x, y) + \sqrt{n} \cos ny$ ,  $x > 0, 0 < y < \pi$  および

$f_n(0, y) = 0, 0 < y < \pi$  を満たすように係数  $a_n, b_n$  を定めよ.

(1-b)  $D = \{(x, y) : x > 0, 0 \leq y \leq \pi\}$  とし, (1-a) の  $a_n, b_n$  をもつ関数  $f_n(x, y)$  を考える. 任意に固定された  $(x, y) \in D$  に対して, 極限值  $\lim_{n \rightarrow \infty} f_n(x, y)$  を求めよ.

(2)  $a, b$  を相異なる実数とし, 行列  $A = \begin{pmatrix} a+b & a-b \\ a-b & a+b \end{pmatrix}$  を考える.

(2-a)  $A$  の固有値および固有ベクトルを求めよ.

(2-b) 自然数  $n$  に対して,  $A^n$  を求めよ.

2.  $f(z) = 2z^3 - 5z^2 + 6z - 2$  とし,  $g(z) = \frac{1}{f(z)}$  とおく.

(1)  $f(1+i) = 0$  であることを確認して,  $f(z) = 0$  の根をすべて求めよ.

(2)  $g(z)$  の各極における留数をそれぞれ求めよ.

(3) 原点を中心として反時計方向に向き付けられた半径 1 の円を  $C$  とする. このとき, 複素積分  $\int_C g(z) dz$  の値を求めよ.

3.  $D = \{(x, y) : x > 0, y > 1\}$  上の関数  $F(x, y) = 2xy^2 \log y$ ,  $G(x, y) = x^2 y$  を考える.

(1)  $D$  において

$$\frac{\partial}{\partial x} \{\lambda(y)G(x, y)\} = \frac{\partial}{\partial y} \{\lambda(y)F(x, y)\}$$

を満たす恒等的には 0 でない関数  $\lambda(y), y > 1$  を 1 つ求めよ.

(2) つぎの全微分方程式を考える.

$$F(x, y)dx + G(x, y)dy = 0 \quad (*)$$

(1) の結果を用いて,  $D$  において点  $(1, e)$  を通る  $(*)$  の解を求めよ.

(裏面へ続く)

4.  $0 < p < \pi$  とし, 関数  $f(x) = \begin{cases} 1, & -p \leq x \leq p, \\ 0, & -\pi \leq x < -p, p < x \leq \pi \end{cases}$  を考える.

- (1) 関数  $f(x)$  を周期  $2\pi$  の関数に拡張した関数を, 記号を変えずに  $f(x)$  で表わす.  $f(x)$  を以下のようにフーリエ級数展開するとき, 各係数  $a_0, a_n, b_n$  の値を計算せよ.

$$f(x) \sim \frac{a_0}{2} + \sum_{n=1}^{\infty} (a_n \cos nx + b_n \sin nx)$$

- (2) (1) の結果とパーセバルの等式を利用して, 級数  $\sum_{n=1}^{\infty} \frac{\sin^2 np}{n^2}$  および  $\sum_{k=1}^{\infty} \frac{1}{(2k-1)^2}$  の値をそれぞれ求めよ.